

2012

# アジアにおける「核」と私たち

## — フクシマを見つめながら

◆ 開講：5月～7月 毎週 金曜日 5時限 16:30～18:00

◆ 会場：慶應義塾大学三田キャンパス 西校舎1階 517番教室

◆ 春学期開講・全10回

◆ 対象：学部生、大学院生、塾員、教職員、一般(入場無料)

1 5月11日  
布川 弘 (広島大学大学院 教授)  
● 日本における核の「平和利用」論の展開

2 5月18日  
福井 譲 (韓国・仁済大学校 専任講師)  
● 韓国から見たフクシマと「核」  
— 震災報道と原発への再認識 —

3 5月25日  
福原裕二 (島根県立大学 准教授)  
● 朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)の  
「核」をどう考えるか

4 6月1日  
飯塚央子 (中国政治研究者)  
● 中国の核 — 原爆実験成功と原子力の  
「平和利用」再考 —

5 6月8日  
堀井伸浩 (九州大学大学院 准教授)  
● 台頭する隣の原子力大国・中国  
— 急速な成長の背景にある狙いとリスク —

6 6月15日  
近藤高史 (近畿大学 非常勤講師)  
● パキスタンにおける「核開発」論の展開

7 6月22日  
吉村慎太郎 (広島大学大学院 教授)  
● イラン「核開発」疑惑の背景と展開  
— 冷徹な現実の諸相を見据えて —

8 6月29日  
宇野昌樹 (広島市立大学 教授)  
● アラブの「春」とイスラエルの核

9 7月6日  
角田安正 (防衛大学校 教授)  
● ロシアの核複合体 — 核軍縮と  
原子力発電はいかなる関係にあるのか —

10 7月13日  
小沼通二 (慶應義塾大学 名誉教授)  
● 核兵器と原子力発電の時代を超えて

## 《参加申込方法》

お問い合わせアドレスにお申し込みください。  
受付回答はいたしませんのでご了承ください。  
お申し込みの際にはお名前、所属、連絡先をお知らせ下さい。

## 《お問い合わせ先》

慶應義塾大学東アジア研究所  
FAX：03-5427-1640  
E-mail：kieas@info.keio.ac.jp  
URL：http://www.kieas.keio.ac.jp